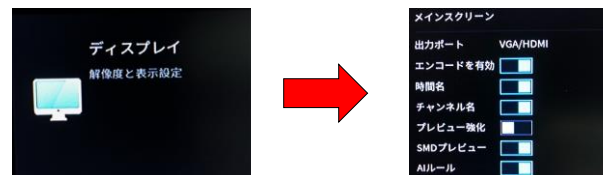


映像出力について（メインモニター／サブモニターの使い方）

HDMIやVGAなどの映像出力端子を用いて2台のモニターにつなげることで、2つの画面に同じ映像を出力することができます（画面複製）。

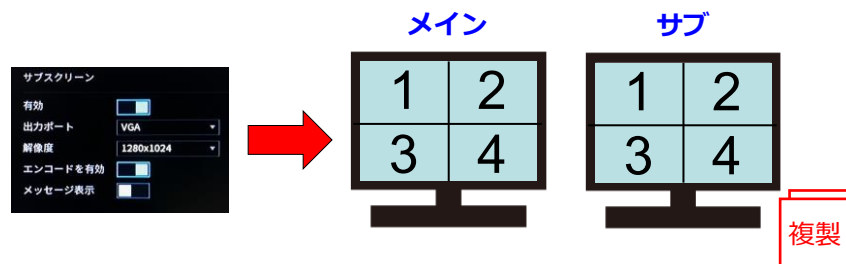
◆基本操作（初期設定）

- メインメニューの「ディスプレイ（映像表示）」を選択。
出力表示の初期設定ではメインスクリーンのみ有効。
出力ポートは**VGA/HDMI**に設定されており、
メインとサブが同じ表示（**画面複製**）になっている。

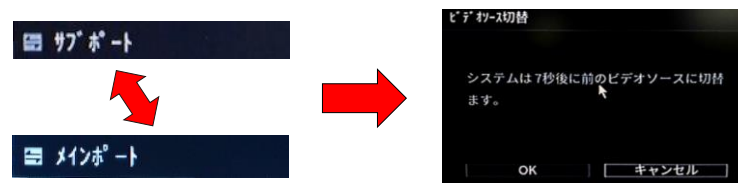


◆サブスクリーン設定

- サブスクリーンを有効にすると、メインは**HDMI**出力、サブは**VGA**出力に自動振り分けされる（変更可能）。
（エンコードを有効にするとライブ映像が表示）

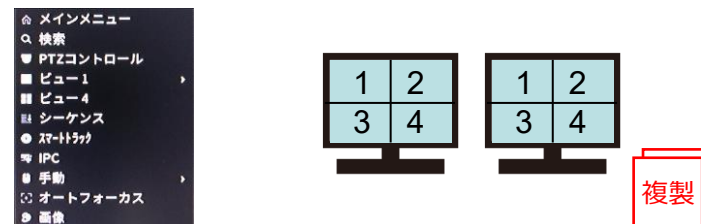


- 操作の切り替えは各メニューバーで表示される最下部の【サブポート】または【メインポート】を選択することで可能。
選択後切り替え先にウィンドウが表示されるので、**15秒以内**にOKを選択する。



※4chレコーダーの場合

- 右クリックしてもメニューバーに【サブポート】（サブスクリーン）の項目がない。
⇒ **画面複製のみ対応**

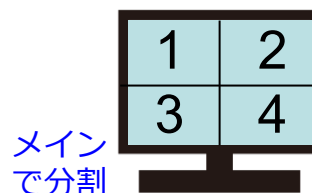


映像出力について（メインモニター／サブモニターの使い方）

8ch以上のレコーダーではメインモニターとは違う画面をサブスクリーン表示させることができます。
サブモニターを効果的に使うことで映像を見やすくかつ防犯性を高めます！

- ◆ 1つは複数台カメラの分割映像で一度に確認して、同時に1台のカメラ映像をフルスクリーンで見たい。

全体のライブ映像を見ながら、最重要箇所の映像を大きな画面でより見やすく確認できます



メイン
で分割

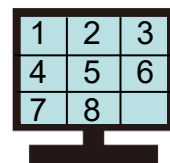


サブで
フル画面

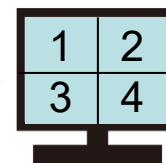
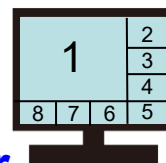
◆応用機能

- ◆ 8台のカメラ映像を見たいが、分割では小さくて見づらい。2台のモニターで分けられないか。

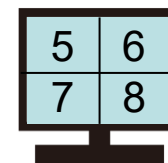
1つのモニターでは格子状に表示できない
チャンネル数でもサブに分けて見やすくなります



or



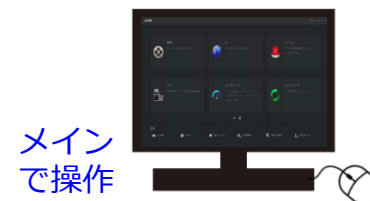
メイン



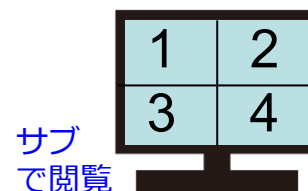
サブ

- ◆ 録画再生や各種設定画面の操作しながら、決定的瞬間などライブ映像を見逃したくない。

1つのモニターだけではカバーできないライブ
映像をサブモニターを使って常時表示できます



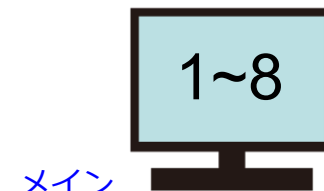
メイン
で操作



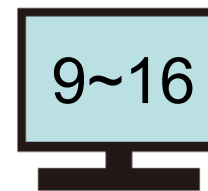
サブ
で閲覧

- ◆ ツアー機能（※）を使って巡回監視したいが、チャンネル数が多く1周するのに時間がかかる。時短できないか。※画面を切り替えるスライドショー

16chをフル画面で1周する場合、最低80秒かかる。
サブに分けて同時に表示することで短縮できます。



メイン



サブ

映像出力について（メインモニター／サブモニターの使い方）

また、留意していただきたい点として、サブモニター上ではいくつか**操作が限られます**。

①右クリックで表示されるメニューバーが限られる。

【分割ビュー】、【PTZコントロール】のみ。

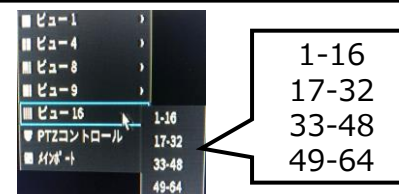
録画再生や各種設定は**メインモニターで操作**。



②分割画面表示は最大16chまで対応。

32ch/64chの場合、メインでは一度に全て表示できるが、サブでは16ch以降は17-32、33-48、49-64といった

16chごとの表示形式になる。



③チャンネル画面をドラッグ&ドロップで移動ができない。

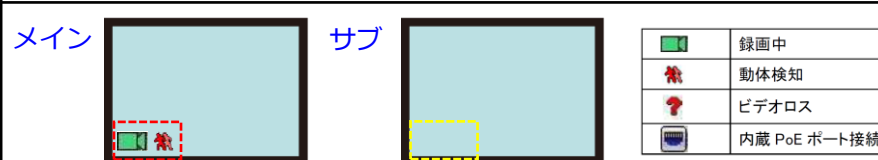
【シーケンス】操作不可。

（メインモニターの【カメラ】からチャンネルごとのIPアドレスを修正/追加する手順が必要）



④メインモニターのライブ映像四隅にあるアイコンが表示されない。

（時刻やチャンネル名のオーバーレイは表示される）



⑤ライブ映像内でポインターを移動させてもクイックメニューやナビゲーションバー(有効時)が非表示。

（サブでの左クリック動作は分割画面の拡大縮小のみ）

